

山形県農地中間管理事業 活用事例集

農地集積・集約化の実績

平成 29 年 11 月

山形県農林水産部農村計画課
公益財団法人やまがた農業支援センター
(山形県農地中間管理機構)

はじめに

平成 26 年度より農業者の皆様の経営規模拡大や収益性向上の取り組みを支援するため農地中間管理事業が始まりました。

山形県では、平成 26 年 3 月に公益財団法人やまがた農業支援センターを農地中間管理機構に指定して以来、同センターと連携を図り、総力をあげて農地中間管理事業の推進に取り組んでおります。

これまで、担い手から借入れを希望された農地は約 2 万 5 千 8 百ヘクタール、これに対して規模縮小農家から借入れ、担い手に転貸した農地は約 9 千 7 百ヘクタールとなっており、借入れ希望に対する貸付割合は 38%となっております。

これを地域毎で見ると、平たん部で転貸面積の 8 割を占める一方、中山間地域では中々進みにくい状況にあります。こうした中で、本事業の開始を契機として、地域の特性に応じた先進的な取り組みも現れてきております。

今後、平成 35 年度までに農用地の 9 割を担い手に集積するという県目標の達成に向けて、本事業を一層利用拡大していく必要があります。

各地の多様な先進事例を参考として、それぞれの状況に応じて創意工夫を凝らしながら本事業を展開していくことが効果的と考えております。本事例集が県内各地域での話し合いの参考として活用いただければ幸いです。

目 次

	ページ	
1. 人・農地プランの話合いからのアプローチ		
(1) 法人設立と農地集積・集約化		
事例①（山形市村木沢地区）	1	
事例②（村山市戸沢地区）	3	
事例③（川西町大塚西部地区）	5	
事例④（鶴岡市西郷北部地区）	7	
事例⑤（酒田市門田地区）	9	
事例⑥（遊佐町杉沢南地区）	11	中山間
2. 法人・認定農業者などの担い手のニーズの把握からのアプローチ		
(1) 法人設立と農地集積・集約化		
事例⑦（長井市成田地区）	13	
事例⑧（酒田市北平田地区）	15	
(2) 担い手への農地集積・集約化		
事例⑨（飯豊町豊川地区）	17	中山間
3. 農業委員会の耕作放棄地発生防止事業からのアプローチ		
(1) 農地の遊休化防止に向けた取組み		
事例⑩（真室川町高坂東内山地区）	19	中山間
4. 農業農村整備事業の推進に向けた話合いからのアプローチ		
(1) 法人設立と農地集積・集約化		
事例⑪（真室川町春木地区）	21	中山間
事例⑫（大蔵村通り地区）	23	
(2) 担い手への農地集積・集約化		
事例⑬（河北町北谷地地区）	25	
事例⑭（米沢市上新田下前地区）	27	
5. その他取組み		
(1) 中山間地域の農地耕作放棄未然防止		
事例⑮（鶴岡市温海地域全集落）	29	中山間

山形県農地中間管理事業活用事例集（平成 29 年 11 月発行）

編集・発行 山形県農林水産部農村計画課
〒990-8570 山形県山形市松波二丁目 8 番 1 号
TEL 023-630-2490

公益財団法人やまがた農業支援センター
（山形県農地中間管理機構）
〒990-0041 山形県山形市緑町一丁目 9 番 30 号
TEL 023-631-0697